## Rマークダウンと Pandoc で楽々レポート作成

@kohske

2014/3/1

### はじめに

R マークダウンでドキュメントとコード書いて knit() pandoc (html | pdf | docx) します。

### 役に立つ資料

- ▶ @teramonagi さんの資料
  - ▶ Tokyo.R@36 ~ knitr+pandoc ではじめる~ 『R Markdown で Reproducible Research a http://www.slideshare.net/teramonagi/tokyo-r36-20140222
  - ▶ Tokyo.R@36 ~ knitr パッケージではじめる~ 『R Markdown で Reproducible Research』の基礎編のコード http://rpubs.com/teramonagi/TokyoR36 Basic
  - ▶ Tokyo.R@36 ~ knitr パッケージではじめる~ 『R Markdown で Reproducible Research』の応用編のコード http://rpubs.com/teramonagi/TokyoR36 Advanced
- ▶ Pandoc ユーザーズガイド 日本語版 http://sky-y.github.io/site-pandoc-jp/users-guide/

. フ りがらい田 ..... l. ....

► TeX Wiki http://oku.edu.mie-u.ac.jp/~okumura/texwiki/

### メタ情報の記述

マークダウンファイルにはメタ情報を含めることができます。

#### 簡易記法

ファイル先頭を

```
1 | % タイトル
```

- 2 | % 著者
- 3 % 日付

で始めることができます。

#### YAML 記法

ファイルの先頭に YAML でメタ情報を入れることができます。次の例を参考にして下さい。

```
ューー
2 | title: RマークダウンとPandocで楽々レポート作成
```

- author: "@ohske"
- 4 tags: [R, pandoc, Dynamic Documentation]

# レポート生成コマンド (おなじない)

まずは、

```
1 | library(knitr)
2 | knit("pandoc-md.Rmd")
```

として R マークダウンファイル (.Rmd) からマークダウンファイルを作成します。続いて、マークダウンファイルを Pandoc によって様々な形式に変換します。

► HTML ファイルの作成

- ▶ github.css というファイルを同じフォルダに入れときます。
- ▶ LaTeX ファイルの作成
- \$ pandoc -s --toc --number-sections --listings -V documentclass=ltjarticle -H preamble.tex pandoc-md.md -o pandoc-md.tex
  - ▶ 必要の応じてプリアンブルを記述した preamble.tex を準備し

# 例:あやめの解析 (またかよ・・・orz)

あやめとは、<del>さかな</del>植物の名前です。おそらく、世界中でも最も 多く解析にさらされた植物でしょう。

学名は Iris sanguinea といいます。イリスではなくて、アイリスです。 大きい声では言えませんが今でも「イリス」と呼んでます。

### データの雰囲気

pander::pandoc(head(iris), caption="あやめのデータ $_{\square}$ (1-6行)", **split**. tables = 100)

Sepal.Length	Sepal.Width	Petal.Length	Petal.Width	Species
5.1	3.5	1.4	0.2	setosa
4.9	3	1.4	0.2	setosa
4.7	3.2	1.3	0.2	setosa
4.6	3.1	1.5	0.2	setosa
-	2.6	1 4	< □ > <sub>0</sub> 4 □ > < ₹	★

# 最後に

Enjoy!!